

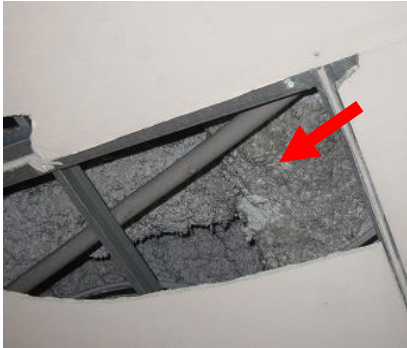
被災建築物のアスベストにご注意ください!

災害時には建物の倒壊・損壊により、
アスベストを含む建材が露出している可能性があります。

災害時にアスベストが露出・破損している例

アスベストを含む建材は、築年数の古い建物の**様々な箇所に使用されている可能性があります。**

特に、アスベストを含む吹付け材や保温材等は、飛散性が高いため、注意が必要です。



天井崩落による
吹付け材の露出



落下した吹付け材



保温材の露出

アスベストから身を守るために

飛散したアスベストを吸い込むことで健康被害を生じるおそれがあります。

むやみに、**倒壊・損壊建物には近づかない**ことが大切です。

アスベストを含む吹付け材等が露出している場合には、下までご連絡ください。

【問合せ先】

・お住まいの区市の環境部局へお問い合わせください。

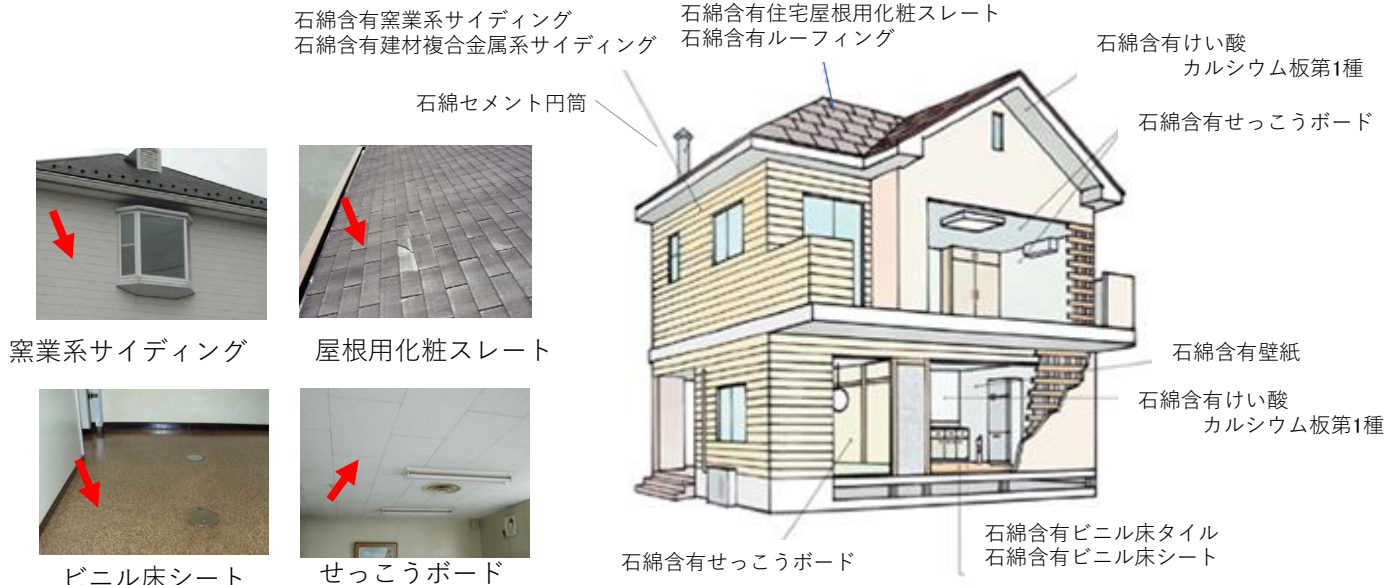
・下記連絡先でもお受けいたします。

23区及び島しょ部 環境局環境改善部大気保全課 03-5388-3492(直通)

多摩地域(八王子市を除く。) 環境局多摩環境事務所環境改善課 042-523-0238(直通)

倒壊・損壊した建物の周囲で作業が必要な場合

アスベストを含む建材は、**戸建住宅**にも使用されていることがあります。



【出典】国土交通省 目で見えるアスベスト建材（第2版）

倒壊・損壊した建物の周囲での作業が必要なときは、次の事項を遵守して作業をしてください。

遵守事項

- ・**防じんマスク(粒子捕集効率95%以上)を着用**
- ・成形板(スレート材等の建材)を片付け、処分する際には、散水等により湿潤化
- ・ハンマーでの破碎やカッターでの切断など、粉じんを発生させる作業を行わない

防じんマスクについて

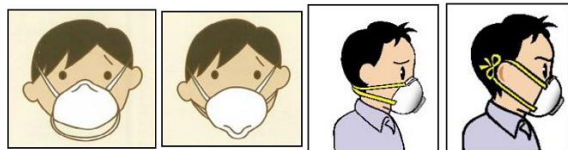
- ・防じんマスク(粒子捕集効率95%以上)を事前に用意しましょう。
- ・**しっかりと顔に密着させ、正しくマスクを装着しましょう。**



使い捨て防じんマスク例
(規格 DS2)

間違った防じんマスクのつけ方に注意しましょう

(使い捨て式防じんマスクについて「悪い例」の紹介)



しめひもが片側
はずれている

マスクが上
下逆さま

しめひもが首
元で2本がけ
になっている

しめひもを加
工して耳かけ
式になっている